



新発田市 有機農業の取組について



新潟県新発田市

新発田市の概要

～新発田市の農業について～



ORGANIC
SHIBATA
PROJECT

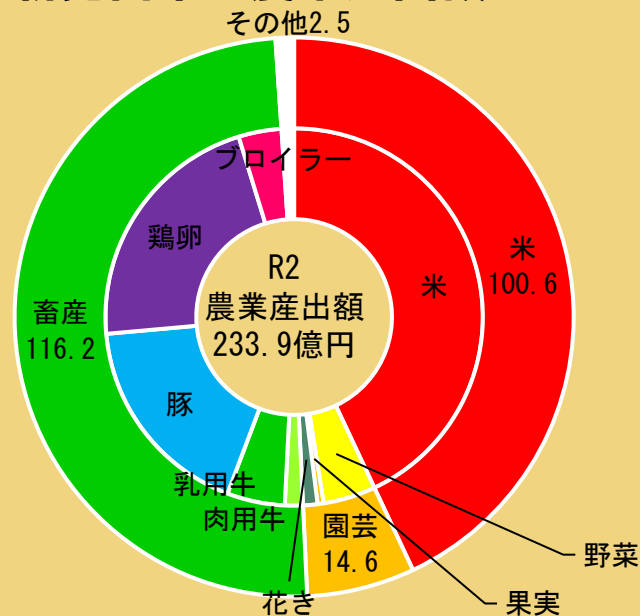


(2025.6月現在)

面積：533.11 km²

人口：90,965人

新発田市の農業産出額



※2020農林業センサスより

▼江戸時代末期には**10万石の城下町**として栄え、国の重要文化財となる文化遺産をまちの随所にとどめています。

▼「山・川・海」と豊かな自然に恵まれた**米と畜産のまち**であり、**県内有数の良質米コシヒカリの産地**です。

オーガニックSHIBATAプロジェクト



ORGANIC
SHIBATA
PROJECT

新発田市の産業振興策

「人のインバウンド」 「物のアウトバウンド」

「インバウンド（海外旅行客を連れてくる）」、「アウトバウンド（農産物を海外で売る）」の2つの取組で、新発田のファンを作り、「誘客」と「輸出」の相乗効果を狙って取組を進めています。

米の輸出については、平成29年から台湾を皮切りに25トンからスタート、現在海外7都市（台湾、香港、シンガポール、ニューヨーク、ハワイ、ベトナム、ロサンゼルス）に拡大。令和7年産米は約286トンを予定。



トップセールス等、輸出の取組を進める中、健康志向の高い海外での、オーガニック米の需要の高さを実感。

米の取引先からも有機米の生産、出荷を打診。



令和4年度からオーガニックSHIBATAプロジェクトを発足

オーガニックSHIBATAプロジェクト



ORGANIC
SHIBATA
PROJECT

農業分野

有機農業に取り組む

生産者を増やす

- ◆人材育成：有機栽培などの研修会を開催
- ◆生産体制：機械導入・認証取得・などを支援、地域おこし協力隊を登用
- ◆その他：各種情報の提供・消費拡大キャンペーンの実施など

商工業分野

グローバル市場を見据えた高品質な加工品・特産品づくり

- ◆有機米を原料した菓子類や酒類などの高付加価値商品の開発
- ◆低糖質商品をはじめとした健康志向な商品の開発

観光業分野

オーガニックを活用したインバウンドと教育旅行の誘客

- ◆インバウンドを対象とした体験型観光「米のオーナー制度」による新発田ファンの獲得
- ◆有機農業を題材とした教育旅行の誘致



令和6年6月18日オーガニックビレッジ宣言
有機農業の産地形成のため更なる推進を

項目	R5（現状）	R6	R7	R10目標
取組面積	9.5ha	10.2ha	10.9ha	14.5ha
取組者	5人	5人	8人	10人
販売量	34t	30.15t	—	52t

オーガニックSHIBATAプロジェクト



ORGANIC
SHIBATA
PROJECT

～オーガニック素材の加工食品づくり～

オーガニック米コシヒカリの規格外品（くず米）を原材料としたクラフトビールの開発。



TSUKINO
SHIZUKU
COLD IPL

2025年5月30日(金)発売！



月の雫コーールドーブル
「新発田産コシヒカリ」
オーガニック米を使用

規格外品を有効活用することで生産者の所得向上と製造事業者の売上向上、販路拡大を支援

オーガニックSHIBATAプロジェクト



ORGANIC
SHIBATA
PROJECT

～有機米産地形成の今後の取組～

- ・ 学校給食での提供
- ・ 有機資源センターの堆肥のペレット化
- ・ 消費PRイベントの開催
- ・ 長岡技術科学大学と連携し、ロボットを開発
- ・ 輸出業者との連携による有機米の流通促進



農業・商工業・観光の各分野を結び付け、
海外や国内にPRし、波及効果につなげます



持続可能な農業の実現へ